アメリカ：西海岸と東海岸の違い

西海岸で７年（カリフォルニア州）、東海岸で６年（ペンシルバニア州とコネチカット州）生活して来た私が思う、それぞれの違いをご紹介したいと思います。

１．天気

西海岸の方が天気は良いです。

皆様、天気を舐めちゃいけませんよ。天気を舐めて、天気が悪い地域の学校に行った私でしたが、天気が悪いとテンションは下がりますし、何よりも野球の練習や試合が中止になる事が多かったのが痛かったですね。

２．文化

西海岸の方がスローペースで寛大とはよく言われますし、実際に私もそう思います。

３．多様性

西海岸の方がアジア人含め、多様な国籍人種の人が集まっています。

さて本題。留学するなら、西海岸一択でしょう。

・多様性、多角的な視点が身に付く

留学で得られる最も大きな経験と言うのは、多種多様な人間と交流する事にあると私は思っています。多様な人と接すれば、多様な意見や考えを耳にし、世界観が変わる。より他人の意見に対してオープンになる事が出来るようになり、日本に戻っても同じように色んな意見や考えに聞く耳を持つ姿勢が育つであろうと言う事で、もちろんオープンになる意識は大事になりますが、実践的な交流がその意識をさらに強くさせると思います。

・友人を作る機会、交流の機会が多い

多様な人間が居ると言う事は、現地人は移民や留学生などの外国人に対する免疫があると言う事で。だから、人種や国籍を理由（潜在意識的に）交流を拒絶される確率も東海岸と比べたら少なくなると予想します。

私個人的は単純に日系、日本人留学生が多く居ると心強い物です。東海岸で罵られる時は「この中国人が！国に帰れ！」と言われますが西海岸では「この日本人が！国に帰れ！」と言われます。何故か、後者の場合ですと、言われて悪い気はしませんでしたね…正論ですからね。